

三次看護専門学校 授業要項

科 目	情報リテラシー			担当講師名	日浦悦正
学 科 名	学年	単位 (時間数)	開 始 時 期		
第二看護学科	1	30	令和8年度前期		
科目目標・単元目標 「情報」や「情報化社会」に関する基礎的な知識を学び、それを踏まえて、表計算ソフトにより様々な事象に対して統計分析ができるスキルを身につけ、情報リテラシーの向上を図ります。					
授業概要 「情報」を取り扱うために必要なコンピュータリテラシーとセキュリティに関する知識を学びます。そして、表計算ソフトの分析ツールを用いて様々なデータに対して統計分析を行い、適切な情報判断を導き出す手法を実習によって習得します。合わせてレポート作成と発表資料作成の方法を習得します。					
授 業 内 容	回数		回数		
	1	情報の定義と特徴 A 情報とは B 情報の特性	11	相関分析 A 相関の概要 B 相関係数とは C 散布図の作成	
	2	情報の定義と特徴 C 情報の認知と意思決定 D 情報の伝達とコミュニケーション	12	回帰分析とグラフ A 2変数の回帰分析 B Excelの分析ツールの使用方法 C 回帰分析による予測	
	3	情報化社会 A 情報化社会の成立 B 情報化社会で求められること	13	重回帰分析 A 複数変数の回帰分析 B 多重共線性を見抜く	
	4	情報倫理と医療倫理 A 情報倫理 B 医療倫理	14	発表資料の作成方法 A PowerPointの基本操作 B Excelの表と図の貼り付け方法 C PowerPointによる発表方法	
	5	コンピュータリテラシーとセキュリティ A パソコンに関する基礎知識 B インターネットに関する基礎知識	15	相関分析と重回帰分析の課題 A 相関分析 B 重回帰分析 C レポート作成	
	6	既存の情報の収集方法 A 文献検索 B インターネット上で役だつ情報へのアクセス 調査によるデータ収集方法 A 調査とは B 調査の準備・設計 C 調査の実施とデータの収集	16	期末試験は実施せず、上記レポート提出に 変える	
	7	Excelの基本統計 A 列挿入とオートフィル B フィルタとデータの「並び替え」 C データの入力形式と表示方法	テキスト ・看護情報学 第3版		
	8	基本統計 A 最も簡単な分析 B データの状態を知る			
	9	基本統計 C データの状態を数値で示す D 標準正規分布と偏差値	成績評価の方法 ☑ レポート試験 ☑ 実技試験		
	10	レポートの作成方法 A Wordの基本操作を習得 C 実習レポートの概要及び作成			

※1回は90分（2時間）です。

※試験は時間に含めません。

三次看護専門学校 授業要項

科 目		論理的思考			担当講師名		谷川 充美	
学科名		学年	クラス	時間数	開 始 時 期			
第二看護学科		1		20	令和8年度前期			
科目目標・単元目標 論理とは何かを理解し、論理的な思考方法と文章表現を主とした表現方法を身につける								
授業概要 本授業では、「論理的思考」とは何かを概観した上で、論理的な思考力を養っていく。また、思考を「文章」という形で適切に表現する力についても、改めて文章の基礎を確認していくことを通して身につけていく。								
回数	月日	時間数	内 容		回数	月日	時間数	内 容
1		2	オリエンテーション ・「論理的思考」とは何か		11			
2		2	論理と論証について ・「論理」とは何か ・「論証」とは何か		12			
3		2	論証の発展と思考法について ・「論拠」の重要性 ・「論拠」の発展		13			
4		2	「言葉」の難しさについて ・「言葉/ことば」の幅広さ ・「意味」の定め方		14			
5		2	言葉の持つ力について ・「言葉」を伝える「言葉」が伝わる ・『舟を編む』から考える		15			
6		2	文章作成の基本的事項 ・文章の種類 ・わかりやすい文章の基本的事項					
7		2	文章作成について ・文章の構造 ・接続詞について ・紹介文について		テキスト・参考書 【参考書】 ・今井むつみ「ことばと思考」岩波書店、2010 ・（株）アンド「思考法図鑑」翔泳社、2019 ・戸田山和久「科学哲学の冒険」NHKブックス、2005 ・（株）メディカルクリエイト「デキる看護師の思考法」日本医療企画 ・吉田裕子「看護師のための語彙力・対話力」日本医療企画			
8		2	文章作成について ・小論文とは ・パラグラフ・ライティング					
9		2	小論文の書き方について ・小論文の構成 ・論題の押さえ方について		成績評価の方法 ・学習状況（小テストを含む）50% ・筆記試験50%			
10		2	論文の読み方について ・小論文の復習 ・「論文」の読み方		上記の成果を総合的に評価する			

※1回は90分（2時間）です。

※試験は時間外です。

三次看護専門学校 授業要項

科 目	プロジェクトマネジメント			担当講師名	濱本 ひとみ
学 科 名	学年	時間数	開 始 時 期		
第二看護学科	1	15	令和8年度前期		
科目目標・単元目標 チーム全体の目標を明確にし、プロジェクトを成功に導くための考え方を理解する。					
授業概要 プロジェクトの必要性や、プロジェクトチームに対する考え方、プロジェクト進行におけるマネジメントの方法等、基本的な知識について、ミニ学習をはさみながら習得したうえで、模擬プロジェクトを発足し、課題抽出から運営、振り返りまでの実習を通して、現場で活用できる確実な学びへとつなげる。					
授 業 内 容	回数	内容		回数	
	1 (8h)	プロジェクト発足の意義 プロジェクトの全体像 マネージャーとリーダーの違いと役割 解決すべき問題発見のフレームワーク 目標の明確化とタスク管理 【実習】発見型の問題に取り組む ガントチャートを作成する プロジェクトチームを作ろう			
	2 (7h)	PLに必要なクリティカルパス管理 進捗管理で大切なこと メンバーのモチベーション管理 PJ振り返りのフレームワーク KPT KPTで確実な改善サイクルへ 【実習】プロジェクトを振り返る			
				テキスト・参考書 専用テキスト（PDF）	
				成績評価の方法 ☐ 筆記試験 ☒ レポート試験 ☐ 実技試験	